

自主貢献

あいさつは あふれる笑顔の あいことば

横浜市立錦台中学校 学校だより

発行日 平成30年11月2日(金)

発行者 学校長 森 健太郎

所在地 神奈川県西寺尾三丁目10番1号

電話 045(401)3644 FAX045(431)0244

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nishikidai/>

〇〇の秋

校長 森 健太郎

すっかり秋めいてきました。「実りの秋」など「〇〇の秋」といわれる言葉はたくさんあります。

「読書の秋」図書委員会では、はまっこ読書の日・読書週間が始まりました。涼しく、集中できる秋こそ読書をしましょう。読書は想像力、読解力そして知識が高められます。図書委員会よりおすすめの本が紹介されると聞いています。図書室を大いに利用しましょう。

「スポーツの秋」涼しくなったこの時期、体を動かすには最適です。本校体育祭は雨天順延となってしまいましたが、まだ暑さが残る9月18日に実施されました。生徒たちの最後まで真剣に競技に取り組む姿勢に感心しました。全力を出し切った生徒たちの表情は輝いていました。運動部の新人戦も始まっています。頑張ってください。

「食欲の秋」秋はおいしい食べ物がいっぱいあります。新米、サンマ、栗、松茸など。サンマは釣ることはできませんが、アマダイ、カワハギ、アカムツ、キンメダイなどおいしい魚が釣れだし、釣り好きの私にとって最高のシーズンです。

「芸術の秋」錦台中文化祭が開催されました。10月27日に展示の部から開祭式、今年は創立60周年記念式典を兼ねての開祭式となりました。展示の部では生徒の学習の成果や部活動での作品など素晴らしい展示が目白押しでした。開祭式は多数のご来賓の方々に参加していただき開催され、記念式典のご挨拶をいただいたのち生徒たちをドローンで撮影した映像披露、生徒主体による有志団体の発表や、合唱コンクールへのPRビデオが放映され、生徒たちの様々な能力の高さに感心しました。

創立60周年記念文化祭は29日、今年度はカルッツかわさきで実施することができました。全校生徒、保護者が入場できるホールが少ない中、比較的近い場所、また完成したばかりの素晴らしいホールで生徒たちが発表できたことは大変良かったです。長編でしたが、メッセージが込められた素晴らしい劇を上演してくれた演劇部、竹田NINJA京右さんとのコラボ演奏、3年生が参加し全部員で演奏し見事なソロパートも披露してくれた吹奏楽部、そして各クラスが練習に取り組んできた合唱コンクール、初めての合唱コンクールで緊張しながらも一生懸命歌っていた1年生、去年の経験を生かし、合唱技術が俄然上達した2年生、最高学年として難しい曲に挑戦し、見事な合唱を披露してくれた3年生。どれも素晴らしい歌声に感動しました。体育祭後の短い期間で完成させた各クラスの団結力は見事でした。大きな行事は終わりましたが、頑張ってくれた皆さんに大きな拍手を送ります。

平成30年度 創立60周年記念文化祭の成功、ありがとうございました。

文化祭実行委員長 稲川 尚子

今年度は、「60th anniversary～歴史を紡ぎ新しい糸で～」というスローガンを掲げ、合唱コンクールの練習に取り組みました。60周年という記念の文化祭に向かって、生徒たちは成功させよう、やりきろうと必死に練習しました。文化祭実行委員は毎日クラス以外の文化祭実行委員会での仕事もこなしながら、本当によく頑張りました。文化祭実行委員がいなければ、文化祭の成功はありませんでした。本当にありがとうございました。

今年度の文化祭も2日間に渡り開催され、盛り上がることができました。

1日目、日頃の学習の成果や文化部の活動を見ることが出来る展示見学。その後、開祭式が行われました。文化祭実行委員によるスローガン唱和と吹奏楽部によるファンファーレで、華々しく開祭されました。その後、60周年記念式典が行われました。たくさんのご来賓の方に臨席いただき、素晴らしい式典になりました。また、初の試みによるドローン撮影。体育祭や航空写真撮影の様子を上映していただきました。その後、有志によるステージ発表。得意のダンスや演奏で会場



を盛り上げてくれました。クラスの合唱練習以外の時間で練習を重ね、努力の成果が現れた楽しい発表でした。みんなの楽しみにしていたPRビデオもよくできていました。見ている人が楽しめて、合唱曲についての解説もしっかりできている。どのクラスも工夫を凝らして作られていました。とても慌ただしい1日目でしたが、最後の学活は各クラス、『心を一つに合唱コンクール頑張るぞ!』と一致団結して一日目を終えました。

いよいよ合唱コンクール当日、29日月曜日、今年度は晴天に恵まれ、「カルッツかわさき」でステージ発表と合唱コンクールが行われました。昨年度は川崎市教育文化会館ホールで行う予定が、台風で中止になり、2年ぶりのホール開催となりました。昨年完成したばかりの3000人収容の素晴らしいホールでの開催ということで、生徒たちも張り切って、一生懸命練習してきました。



今年度は創立60周年記念行事ということもあり、午前の部は演劇部の発表、吹奏楽部の発表がありました。演劇部は夏の大会で演じた「修学旅行」という、生徒が共感できる楽しい

演目でした。吹奏楽部は竹田 NINJA 京右さんという11月にメジャーレーベルからデビューされるギタリストをスペシャルゲストに迎え、ポップスを中心に盛り上がりました。竹田さんのソロを聴くこともでき、興奮したステージで会場全体を盛り上げていただきました。昼食をとり、その後、各クラスで部屋に分かれたり、ロビーで場所を確保したりして最後の練習を



行いました。今までの集大成、一番いい合唱ができるように、どのクラスも真剣に最終調整をしていました。

本番のステージでは1年生の発表は少し緊張しているようにも見えましたが、どのクラスも元気いっぱい、明るく、爽やかな歌声を披露してくれました。続いて2年生。練習の様子ではクラスで意見がまとまらず、苦勞したことがたくさんあったようで心配でしたが、昨年よりパワーアップして、どのクラスもしっかり歌えていました。男子の低音が響くようになり、ハーモニーも安定してきたように思いました。そして3年生。さすが3年生という素晴らしい歌声。今年は四部合唱にチャレンジしたクラスもたくさんあり、合唱の名曲と言われる難しい曲に挑戦したクラスもありました。短い期間で曲を仕上げるのは本当に大変だったと思います。3年生はどのクラスも一生懸命練習に取り組んでいました。本番のステージは本当に素晴らしかったです。会場に響くハーモニーの美しさ、声量、音楽的な表現力。何よりも熱い想いを感じました。

本番の日を迎えるまでには仲間同士でぶつかったり、涙を流したりと各クラスにドラマがあったと思います。苦勞して一つの物を仕上げることで、クラスの団結力が深まり、また仲間の大切さも実感できたことと思います。

還暦を迎えた錦台中学校の文化祭がまた来年から更にパワーアップし、素晴らしい行事に発展していくことを期待しています。

最後になりましたが、創立60周年記念文化祭を実施するにあたり、多くの皆さまの暖かいご支援と、様々な場面でのご理解、ご協力を賜り、ありがとうございました。今後とも、錦台中学校をよろしく願いいたします。

